

たんぽん通信

2023年
新春号
Vol.62

《皮膚科形成外科のご紹介》



皮膚科形成外科
峯岸 芳樹

新年あけましておめでとうございます。令和となり、はや5年目を迎えます。月日の流れのあまりの早さに驚きを隠せません。

今回は皮膚科形成外科の紹介をさせていただきます。以前は非常勤医師による診察のみであったため、休診となる曜日があったのですが、2021年11月より毎日の診療を提供できるようになりました。

私はもともと皮膚腫瘍の摘出、ケガの縫合などを行う形成外科を専門としております。形成外科という名前では、どんな疾患を対象とする診療科かわからないと言われることが多いです。皮膚に関する外科と言えばわかりやすいでしょうか。引きつれが目立つキズ跡の修正や、上まぶたがかぶって視界の邪魔となる眼瞼下垂症の手術なども行います。もちろん皮膚炎やじんましん、足白癬などの皮膚科一般の診療も行います。高度な専門性を要する疾患については、福井大学からの非常勤医師とともに協力して診療を行っております。

当院では皮膚科と形成外科の診療をシームレスで行っております。皮膚にかかわるトラブルで皮膚科・

外来スタッフ



形成外科どちらの診療科を受診してよいかご不明であれば、皮膚科の受付をしていただけたら、割り振りいたしますので、お気軽に受診してください。

当院では、丹南地区では限られる皮膚科の入院を受け入れています。手術や入院患者様の管理、お時間のかかる処置を要する外来患者様の対応などを午後に行っております。ご不便をおかけしますが、現在のところは午後の一般外来診療を行う予定はございません。

当院の特色としては、麻酔科と協力して、小児の日帰り全身麻酔手術を行っていることが挙げられます。大人では部分麻酔でできるような手術でも、小児では

泣き叫んで暴れてしまっただけでは手術を行うことができませんので、安静を保つために眠らせる必要があります。入院せずに済むことで、親御さんの負担を少しでも軽減できればと考えております。生まれつきのアザを摘出するなどの小手術が対象となります。

また入院患者さんの褥瘡回診を医師、皮膚・排泄ケア認定看護師、薬剤師、理学療法士、栄養士といった多職種にわたるメンバーで行っており、ハイリスク患

者様の褥瘡発生予防ケアや褥瘡患者様の治療、栄養改善、リハビリを行い、早期の治癒を目指しています。

安心安全かつ最新で適切な医療を提供し、皆様の健康をサポートできるよう本年も努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。



手術風景



褥瘡ラウンド

栄養室の紹介

管理栄養士というと、『給食を作る人』というイメージをお持ちの方も多いかもかもしれません。

丹南病院の管理栄養士のお仕事を紹介します。



医師の指示のもと、生活習慣病のある方、癌などで食事を摂ることに困っている方、低栄養の方、妊婦さん、小児科のお子さんなどの食生活提案を行っています。



入院されている患者さん一人ひとりの栄養状態を確認し、入院中の栄養管理を行います。必要な方には、退院後の食生活の注意点をお話しします。

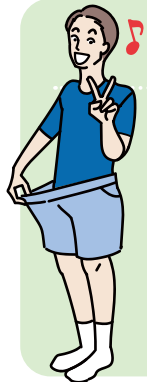


外来栄養指導・栄養相談

入院栄養管理

管理栄養士のお仕事

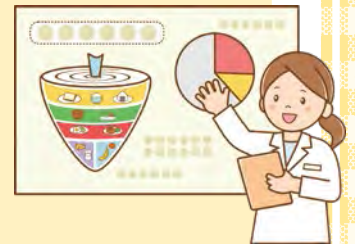
特定保健指導



メタボリックシンドローム予備軍と判定された方には、InBodyという体組成計で体重や体脂肪、筋肉量などを測定し、正しいダイエットの提案を行いながら、メタボ改善を目指すお手伝いをします。

通所リハビリ

なごみの里で栄養評価を行うなど、栄養改善サービスを行っています。また不定期に栄養通信や栄養教室を行っています。



丹南病院では季節に応じた行事食、出産された方にはお祝い膳を提供しています。またホームページ内の部門のご紹介の栄養室では、不定期に『管理栄養士おすすめレシピ』を掲載しています。興味のある方はぜひ、ご覧ください。

桜のクッキーをのせたお花見ムース



クリスマスには手作りケーキで



母の日に花咲く桃ゼリー



ビールに見立てた父の日の
ビアアップルゼリー



ご出産された方へ
産科のお祝い膳

心臓リハビリテーション開設のご案内

令和4年9月1日より当院にて心臓リハビリテーションができるようになりました。みなさん、心臓リハビリテーションと聞くとどのようなイメージを持ちますか？

心臓のリハビリって何をするの!? と驚かれる方も多いと思います。実際に当院での心臓リハビリテーションは心臓の病気を患っており、外来で通院されている方を対象に自転車を漕いだり、筋力トレーニングをしたりと、持久力や筋力向上を目的に行います。主に筋肉を鍛えることは血液の循環を助ける作用があるため、心臓の負担を減らすことに繋がります。そのため、心臓の病気をお持ちの方も運動をすることで体力が向上したり、



生命予後が良くなったりと運動をすることがとても大事になってきます。

心臓の病気は、目に見えない部分で少しずつ進行すると言われています。現代、心臓の病気は誰にでもなり得る

病気となってきており、年間の死亡率を病気毎で比べるとがんに次いで心臓の病気となっています。心臓の病気になったり、悪化したりするのを防ぐためには、予防がとても重要です。

予防をするためには、高血圧、糖尿病、高コレステロールなどの生活習慣病に気をつけていくことが大切です。生活習慣病になると心臓の血管も傷みやすくなってしまいますため、心臓の病気になったり、悪化したりしてしまいます。生活習慣病を予防するためには適度な運動に加えて栄養管理や服薬管理も大切です。

運動や栄養管理、服薬管理は1人で行うことはとても難しいことです。心臓リハビリテーションでは、心臓の病気が悪化しないように多職種との連携をしながら生活習慣の改善もサポートできればと思います。

これから、心臓の病気は増加していくと推測されています。当院の基本理念である「地域に密着した、地域住民のための包括的医療の実践」を心掛け、みなさんの不安が少しでも軽減できるように精一杯がんばっていきますので、これからもよろしく願いいたします。



公立 丹南病院

公立丹南病院 在宅事業部

居宅介護支援事業所 TEL 0778-51-5411

訪問看護ステーション TEL 0778-52-2050

〒916-8515 福井県鯖江市三六町1丁目2-31 FAX 0778-52-2151

メールアドレス zaitaku@tannanhp-jadecom.jp

通所リハビリテーションセンター なごみの里 TEL 0778-51-5234

〒916-8515 福井県鯖江市三六町1丁目2-31 FAX 0778-51-8242

メールアドレス nagominosato@tannanhp-jadecom.jp

病児・病後児保育所「えくぼ」 TEL 080-6367-6567

〒916-8515 福井県鯖江市三六町1丁目2-31

TEL 0778-51-2260 FAX 0778-52-8620

メールアドレス info@tannanhp-jadecom.jp

https://www.tannanhp-jadecom.jp/

